

内閣総理大臣 安倍 晋三 様
経済産業大臣 梶山 弘志 様

生活クラブ生活協同組合・神奈川
理事長 篠崎 みさ子
神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会
理事長 木村 満里子

新型コロナウイルス感染症拡大で影響を受けている中小事業者対策についての意見書

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関わる日夜のご尽力に感謝と敬意を表します。

さて、標記対策のため先の国会で成立した第2次補正予算の執行に臨まれるにあたり、生活クラブ生活協同組合神奈川ならびに神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会より、下記のとおり意見を申し上げます。改善を図られるよう、強く要望します。

記

「人格なき社団」についても、一定の要件の下で持続化給付金の対象とすること

- ・私たちは、1980年代初頭から、地域社会に必要とされる多様なニーズに応えるため、市民自らがお金を出し合って協同組合形式による非営利の事業を立ち上げてきました。その活動領域は、高齢者・障がい者を含む介護・福祉、子育て支援、安心・安全な食の提供、健康・文化など生活を豊かにする事業等、多岐にわたります。また、近年では、働くことに困難を抱える若者の就労や生活支援などの新たなニーズにも積極的に対応しています。私たちはこうした事業を行う団体を「ワーカーズ・コレクティブ」と称しています。ワーカーズ・コレクティブは、現在全国で350を超える団体があり、そこで約1万人が就労し、事業規模は約134億円に及びます。
- ・従来、ふさわしい法人形態を定める法律がなかったために、約4割の団体がやむなく「人格なき社団」として事業を営んでいますが、事業開始届を出し、法人事業税、地方税（市県民税）等の納税義務を果たしてきた団体も多くあります。今回の新型コロナ禍で、このような団体が事業の縮小や自粛による大幅な減収と、固定費や増大する感染症予防対策費等の支払いにより、大変厳しい経営状況におかれています。 「人格なき社団」であることを理由に持続化給付金の支給対象外とされてしまいました。
- ・ワーカーズ・コレクティブは、地域の相互扶助の力を借りながら、市民自らの手で地域の課題を解決するための事業です。ボランティアとは異なり、事業として取り組むことで活動の継続性と多様な就労を可能にする包摂性を兼ね備えています。地域に根ざしたこのような事業が失われることは、地域社会にとって大きな損失です。
- ・地域社会に貢献し、地域課題を解決するために非営利で事業を営み、納税義務を果たしてきた「人格なき社団」も持続化給付金の支給対象に加えられるように、支給要件の見直しを図ってください。

以上